

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-521174(P2004-521174A)

【公表日】平成16年7月15日(2004.7.15)

【年通号数】公開・登録公報2004-027

【出願番号】特願2002-559503(P2002-559503)

【国際特許分類第7版】

C 0 8 G 77/38

【F I】

C 0 8 G 77/38

【手続補正書】

【提出日】平成16年12月3日(2004.12.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

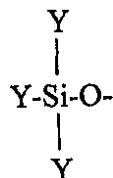
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(I) 全成分の重量に基づいて0.1~99.89重量%の、

【化1】



[式中、Yはそれぞれ独立して、R'(1~30個のC原子を有するアルキル基、6~15個の炭素原子を有するアリール基、6~15個の炭素原子を有するアルカリール基、および6~15個の炭素原子を有するアラルキル基)、Z(エポキシ官能基またはクロロヒドリン官能基から選択される反応基)、Z'(エポキシ官能基またはクロロヒドリン官能基と反応する官能基)、F(ZまたはZ'以外の官能基)、およびO(酸素基)から選択され、ただし、シロキサン中の少なくとも50モル%のY基はR'であるものとし、シロキサン中には少なくとも2つのZおよび/またはZ'基があるものとする]の単位を有するシロキサンオリゴマーまたはポリマーと、

(II) 全成分の重量に基づいて0.1~99.89重量%の架橋剤(ここで、該架橋剤は、Zおよび/またはZ'基を含有し、ただし、シロキサン(I)のYがZ基を含有する場合には該架橋剤はZ'基を含有し、シロキサン(I)のYがZ'基を含有する場合には該架橋剤はZ基を含有し、シロキサン(I)のYがZおよびZ'基を含有する場合には該架橋剤はZ基、Z'基、またはその両方を含有する)とを(ここで、さらに(I)、(II)、または(I)および(II)の両方は少なくとも1つのF基を含有する)、

(III) 全成分の重量に基づいて0.1~99.89重量%の、(i)水、(ii)シリコーン流体、(iii)極性有機化合物、および(iv)無極性有機化合物、ならびに(v)それらの混合物から選択される希釈剤中で

反応させることによって製造される、ゲルおよび/または組織化構造(organized structure)の形態のシリコーンエラストマー。

【請求項2】

前記シロキサン(I)には少なくとも2つのZ'基が存在し、前記架橋剤(II)はZ

基を含有する、請求項 1 に記載のシリコーンエラストマー。

【請求項 3】

前記シロキサン (I) には少なくとも 2 つの Z 基が存在し、前記架橋剤 (II) は Z' 基を含有する、請求項 1 に記載のシリコーンエラストマー。

【請求項 4】

前記シロキサン (I) は少なくとも 1 つの F 基を含有する、請求項 1 に記載のシリコーンエラストマー。

【請求項 5】

(IV) 1 ~ 80 重量 % の界面活性剤がさらに存在する、請求項 1 に記載のシリコーンエラストマー。

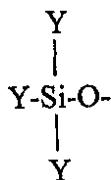
【請求項 6】

(V) 活性成分がさらに存在する、請求項 1 に記載のシリコーンエラストマー。

【請求項 7】

(I) 全成分の重量に基づいて 0.1 ~ 99.89 重量 % の、

【化 2】



[式中、Y はそれぞれ独立して、R' (1 ~ 30 個の C 原子を有するアルキル基、6 ~ 15 個の炭素原子を有するアリール基、6 ~ 15 個の炭素原子を有するアルカリール基、および 6 ~ 15 個の炭素原子を有するアラルキル基)、Z (エポキシ官能基またはクロロヒドリン官能基から選択される反応基)、Z' (エポキシ官能基またはクロロヒドリン官能基と反応する官能基)、F (Z または Z' 以外の官能基)、および O (酸素基) から選択され、ただし、シロキサン中の少なくとも 50 モル % の Y 基は R' であるものとし、シロキサン中には少なくとも 2 つの Z および / または Z' 基があるものとする] の単位を有するシロキサンオリゴマーまたはポリマーと、

(II) 全成分の重量に基づいて 0.1 ~ 99.89 重量 % の架橋剤 (ここで、該架橋剤は、Z および / または Z' 基を含有し、シロキサン (I) の Y が Z 基を含有する場合には該架橋剤は Z' 基を含有し、シロキサン (I) の Y が Z' 基を含有する場合には該架橋剤は Z 基を含有し、シロキサン (I) の Y が Z および Z' 基を含有する場合には該架橋剤は Z 基、Z' 基、またはその両方を含有する) とを、

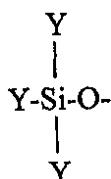
(III) 全成分の重量に基づいて 0.1 ~ 99.89 重量 % の官能性シリコーン流体中で

反応させることによって製造される、ゲルおよび / または組織化構造の形態のシリコーンエラストマー。

【請求項 8】

(A) (I) 全成分の重量に基づいて 0.1 ~ 99.89 重量 % の、

【化 3】



[式中、Y はそれぞれ独立して、R' (1 ~ 30 個の C 原子を有するアルキル基、6 ~ 15 個の炭素原子を有するアリール基、6 ~ 15 個の炭素原子を有するアルカリール基、および 6 ~ 15 個の炭素原子を有するアラルキル基)、Z (エポキシ官能基またはクロロヒドリン官能基から選択される反応基)、Z' (エポキシ官能基またはクロロヒドリン官能基と反応する官能基)、および O (酸素基) から選択され、ただし、シロキサン中の少な

くとも 50 モル% の Y 基は R' であるものとし、シロキサン中には少なくとも 2 つの Z および / または Z' 基があるものとする ] の単位を有するシロキサンオリゴマーまたはポリマーと、

( I I ) 全成分の重量に基づいて 0.1 ~ 99.89 重量% の架橋剤 ( ここで、該架橋剤は、Z および / または Z' 基を含有し、シロキサン ( I ) の Y が Z 基を含有する場合には該架橋剤は Z' 基を含有し、シロキサン ( I ) の Y が Z' 基を含有する場合には該架橋剤は Z 基を含有し、シロキサン ( I ) の Y が Z および Z' 基を含有する場合には該架橋剤は Z 基、Z' 基、またはその両方を含有する ) とを、

( I I I ) ( 全成分の重量に基づいて 0.1 ~ 99.89 重量% の、 ( i ) 水、 ( i i ) シリコーン流体、 ( i i i ) 極性有機化合物、および ( i v ) 無極性有機化合物、ならびに ( v ) それらの混合物から選択される希釀剤中で反応させることと、

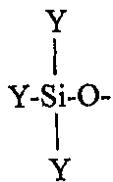
( B ) ( A ) で生成した生成物を、官能基 F ( ここで、F は Z でも Z' でもない ) を含有する化合物とさらに反応させることと

によって製造される、ゲルおよび / または組織化構造の形態のシリコーンエラストマー。

【請求項 9】

( A ) ( I ) 全成分の重量に基づいて 0.1 ~ 99.89 重量% の、

【化 4】



[ 式中、Y はそれぞれ独立して、R' ( 1 ~ 30 個の C 原子を有するアルキル基、6 ~ 15 個の炭素原子を有するアリール基、6 ~ 15 個の炭素原子を有するアルカリール基、および 6 ~ 15 個の炭素原子を有するアラルキル基 ) 、Z ( エポキシ官能基またはクロロヒドリン官能基から選択される反応基 ) 、Z' ( エポキシ基またはクロロヒドリン官能基と反応する官能基 ) 、および O ( 酸素基 ) から選択され、ただし、シロキサン中の少なくとも 50 モル% の Y 基は R' であるものとし、シロキサン中には少なくとも 2 つの Z および / または Z' 基があるものとする ] の単位を有するシロキサンオリゴマーまたはポリマーと、

( I I ) 全成分の重量に基づいて 0.1 ~ 99.89 重量% の架橋剤 ( ここで、該架橋剤は、Z および / または Z' 基を含有し、シロキサン ( I ) の Y が Z 基を含有する場合には該架橋剤は Z' 基を含有し、シロキサン ( I ) の Y が Z' 基を含有する場合には該架橋剤は Z 基を含有し、シロキサン ( I ) の Y が Z および Z' 基を含有する場合には該架橋剤は Z 基、Z' 基、またはその両方を含有する ) と、

( I I I ) 官能基 F ( ここで、F は Z でも Z' でもない ) を含有する化合物とを、

( I V ) 全成分の重量に基づいて 0.1 ~ 99.89 重量% の、 ( i ) 水、 ( i i ) シリコーン流体、 ( i i i ) 極性有機化合物、および ( i v ) 無極性有機化合物、ならびに ( v ) それらの混合物から選択される希釀剤中で

反応させることによって製造される、ゲルおよび / または組織化構造の形態のシリコーンエラストマー。